

製品・技術 PR レポート

1. 企業概要

会社名	日光金属株式会社			代表者名	佐藤 英俊		
				窓口担当	石島 健治		
事業内容	耐熱耐摩耗鋳造品の設計製造販売			URL	http://www.nikko-kinzoku.co.jp		
主要製品	自動車メーカー及び関連会社並びに地方自治体向け耐熱耐摩耗鋳造品、溶接加工品						
住所	〒329-2132 栃木県矢板市沢1033番地						
電話/FAX 番号	0287-40-2041 / 0287-40-2393			E-mail	nima@nikko-kinzoku.co.jp		
資本金(百万円)	40	設立年月日	平成元年 12 月	売上(百万円)	1,350	従業員数	85

2. PR事項

『日本一の品質、日本一のコスト、日本一の納期で貴社ニーズの鋳造品を SEND 』

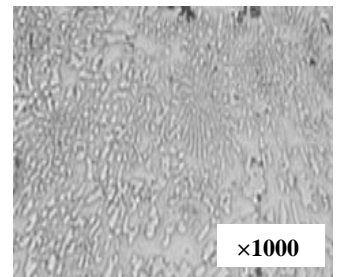
当社は創業当初、耐熱鋳造品(砂型鋳物)を主製品とし、主に自動車メーカーおよびその関連会社との取引(熱処理用治具等)から開始し、現在では耐摩耗鋳造品(砕石機械部品等)やゴミ焼却炉内部品(火格子、破碎刃等)を取り扱うようになり、更に多くの業種のメーカーや地方自治体などと取引をさせていただいております。

過酷な使用環境下に取り付けられる、大小様々な設備部品。その部品に求められる耐久性・耐熱性・耐摩耗性などの品質レベルを的確に把握し適切な製品をご提案できるのが、設備部品を多数扱ってきた当社の強みです。

●主な製造工程

- ①CAD 設計(ニーズ対応)→②CAE・鋳造シミュレーションによる設計、方案の最適化→
- ③CAM・MC による木型・樹脂型の最適加工→④ブローマシン等による造型→
- ⑤高周波誘導炉による製鋼→⑥成分分析・調整(カントバック)・組織制御→
- ⑦測温・注湯(放射・浸漬)・組織制御→⑧仕上げ(熱処理)・組織制御→
- ⑨検査(検査基準書による外観、寸法、マイクロ組織、硬さ、強度、変形、非破壊検査、面分析、線分析 等)→⑩出荷

●組織を制御した耐摩耗鋳造品組織例



●耐熱耐摩耗鋳造品例



連続炉用トレイ

マッフルバスケット (WC)

ロストル

回転破碎歯

3. 特記事項（期待される応用分野等）

- 1998年8月 産学官共同研究により「複合鋳造品」の特許取得(特許第2811171号)。
- 2011年6月 平成23年度戦略的基盤技術高度化支援事業採択。複合鋳造材の研究開発開始。
- 2013年5月 東北自動車道矢板IC隣接地に片岡新工場建設、稼働中。
- 2013年6月 カンボジア(プノンペン)に日光金属カンボジアを建設中。